

1 . 件名:「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(1 - 2 3)及び MOX 施設(1 - 2 3))」

2 . 日時:令和3年4月27日(火) 14時10分~16時00分

3 . 場所:原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)

4 . 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、中川上席安全審査官、羽場崎主任安全審査官、田尻安全審査官、大岡安全審査専門職

日本原燃(株)

大久保 理事 再処理事業部副事業部長 他15名

東京電力ホールディングス(株)

サイクル技術グループ チームリーダー

関西電力(株) 原子力事業本部 原子力燃料部門

原燃計画グループリーダー 他1名

中部電力(株) 原子燃料サイクル部 サイクル戦略グループ 課長

中国電力(株)

電源事業本部 原子燃料サイクルグループマネージャー 他1名

日本原子力発電(株) 発電管理室 炉心・燃料サイクルグループ主任

5 . 自動文字起こし結果

別紙のとおり

音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

6 . その他

提出資料

「基本ロジック」

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000069.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000124.html
- ・ 令和3年4月21日
「日本原燃（株）再処理施設及び MOX 施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	原子力規制庁の田尻です。それでは本日の日本原燃との
0:00:06	燃料施設の審査にかかるヒアリング始めたいと思います。
0:00:10	まずこちらの本庁計上出席者に関してなんですがコサク調査官、中川タジリ
0:00:18	オオオカハバサキとなっております。
0:00:21	もちろんヒアリングに関しても0コードを行いたいと思いますので、あと発言される際には必ず名前を言っていただきまして、資料名に関してはいつ提出のものがはっきりわかるように言っていただければと思います。また日固化情報発言してしまった場合はその場でその旨を発言していただけるようお願いいたします。
0:00:39	それでは日本原燃から説明をお願いします。
0:00:43	はい、日本原燃大久保でございます。本日御説明させていただく資料外部衝撃の竜巻関係等、外部火災関係の資料ロジックペーパーのほか、補足説明資料が全部で14件ですね、ございますので、よろしくお願いします。
0:00:59	出席者でございます。再処理事業部、ムラノオオクボタカハシ、新規の設計部でエビナオオハシ斎藤フルカワ、起立課のサカモリ。
0:01:15	それからMOX事業部のほうです。高松タニグチ
0:01:20	イシハラ安保徳永。
0:01:24	以上のメンバーで対応させていただきます。それでは
0:01:29	竜巻関係からですね、全然説明したいと思います。
0:01:35	日本原燃のエビナです。まず冒頭ですね
0:01:40	スケジュールのほうには、本来ですね外竜巻のゼロをとですね、あと外竜巻の08が本日のヒアリングの対象となっていたんですが、こちらについてはですねちょっと資料の益が、
0:01:56	チェックの段階ですねまだちょっと飛ばせないということで提出をしておりませんので今回のヒアリングからは省かせていただきます。あとですねもう一つ本日、
0:02:11	提出する予定でした資料についてもお話をさせていただきます。外火山 - 03なんですけども、こちらですね資料のほうはできておったんですがちょっとマスキングの関係でかなりマスキングの
0:02:28	現状のものではマスキングがですね、かなり多くなってしまいますのでちょっと資料を見直すということで本日提出予定ですが、こちらですねちょっと定数を控えさせていただいたというのがまずありますんで、その上でなんですけども、まずは外竜巻

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:46	すいません竜巻シリーズの話になります。こちらはですね、大きく三つのパターンがございまして、まずあのと竜巻 07k 空気密度の話に関しましては、東部の修正を行った。
0:03:02	軽度の内容になってございます。あと外竜巻 0304 につきましては、2月18日のコメントを反映して修正したもので、外竜巻 - 20 と 21 につきましては、
0:03:17	2月18日のコメントを受けて資料を追加したものとなっております。それでは、説明に入らせていただきます。
0:03:31	日本原燃の橋でございます。
0:03:34	提出している資料に関しまして1点だけ補足をさせていただきたいところがございます。
0:03:41	プロジェクトペーパーも一緒に出しておりますけれども外竜巻 - 20MW ですね、区処飛来物による竜巻防護対象施設への影響に関する
0:03:55	影響についてというものです。ロジックペーパーのほうに行きますと、下から二つ目のポツのところでは焼結による商企関係の影響について所達時間が極めて短いということと衝突移管統合とか速度の関係から、
0:04:12	兵働時間が短くなれば応答加速度が小さくなるので、議員点だと小さいということ言ってるんですけども、これについて一応計算した結果もございまして、
0:04:27	作業時間としましては 179 マイクロセカンドと。
0:04:33	ということで、あとそこから算出されます。こういう周期等を衝突時間の比でいきますと 0.0179 ということでして、補足説明資料の
0:04:50	4月21日ページ様ですね外竜巻 20 の 5 ページ目のところにグラフがありますけれども、この横軸の 0.0179 のところを見ただけであれば、受ける衝撃が十分小さい領域にあるということが読み取るかなというところがございます。
0:05:11	あとは特に補足事項はありません。
0:05:14	以上でございます。
0:05:19	規制庁の田尻ですと、一つ指摘はさせていただこうか確認させていただこうかなと思うんですけど、ロジックペーパーっていう意味で言うと、多分補足のほうには書いてあったと思うんですけど砂利等、ぶつかられる側の重量のサーバーっていうのは確か聞いてたと思うので、
0:05:37	書くんだったら別に等の部分等々がないんで、これ全部だっというところに何か自治省略されたりするので、過去のしっかり書いていただいたほうがいいんじゃないかなっていうのは今説明があったので一応コメントしておきます内容自体は先行炉から言っている内容だと思うのでそこまでどうこうというのは行男ありません。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:53	それではこれは何かどの順番から言ってたほうがいいのかっていうのがなければ勝手にこっちから言って口頭もう今数えと外電巻 - 03 からなんですが、
0:06:07	まずすみません、3 ページ開いていただいて原燃の資料の書き方たのを確認したいだけなんですけど概要で、本資料を再処理施設廃棄物管理施設MOX燃料加工施設の設計基準対象施設だからって書いてあるんですけど。
0:06:23	これっていうのは、この補足説明資料っていうのは全施設共通盤がつくられ始めていると思えばいいですか。
0:06:34	上下の明日ございます。はい。前施設共通で準備しているものについてはそのように記載をしております。
0:06:43	消えてタジリです。多分ほかだと多分個別課題だと個別値ってことだから個別シートで作られてると思うんですけど、最後資料としてはどのように
0:06:53	今日人か何かで一つの施設単位で当然認可とかの行為は発生するもので最後資料だったら申請書が出て説明資料があってで補足説明資料という形になるんですけど、同じものが三つでき上がるようなイメージですか。
0:07:10	日本原燃のエピナです。疼痛ですすね一つの資料でMOXまわってであったり、再処理だったり、説明できるものは同じものをそれぞれにつけるということで考えてございます。
0:07:26	で、あとは個別じゃニヒラってしまうものにつきましてはそれぞれ等と同じような台目やっても別々のものが再処理とMOXでつくると、あとはそれぞれオリジナルなオリジナルとか、それぞれのものでつくという三つのパターンがあるかなというふうに考えてございます。
0:07:46	規制庁田尻です。単に表示とかのタイミングだと何の説明はどの施設かっていうのは区別つかなくて中見たらわかるような仕組みとっておけばいいですか。いやな極端な違いように出て説明書かなきゃそれで終わりの話のような気がするんですけど、あえて書かれたり保管所と再処理施設だけ書かれてるやつもそんな気がしたので、ここは、
0:08:03	今後、こういうふうに区別されて、逆に廃棄物管理制度なんてまだ申請をやってないの、何かどういうふうに受け取っていいのかよくわからないんですけど。
0:08:12	ギリシャでございます。大変恐縮でございますそこも共通の中でしっかりと今後、第2回以降も示すような補足説明資料もありますので全体の整理をした上で、どういう示し方をしていくかということが御提示をさせていただきたいと思っておりました。
0:08:31	軽重タジリス全体の考え方は別途説明されるということだと思今の話があったと思うのでどっちかで中身の話に入っていきたいと思います。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:40	基本的に飛来物の話もほとんど大体許可で終わっている話なので別に改めてどこっていうところはあまり考えていないんですが、
0:08:49	まず今回、最初のうちウラン金をメインで書いて途中から藤田がまじるような形なんですけど、何かフリーター冒頭で分かる資料で各地のは何かどういう考え方なんですってしっけなんか途中でいきなりフジタが書きか何かやられる仕組みだったと思うんですけど。
0:09:15	日本原燃の橋でございます。これは許可のときからそうですけれども、基本的には設計でランキン何件渦モデルを使いますというのはその通りいいでして、ただまあ車両を固縛ですとか
0:09:31	失礼しました車両のを固縛退避といった対応のところだけ車両の飛散距離E0を使えますのでそこについてはフジタを使うということで特出しでフジタの件だけは無償で述べているという形にしております。
0:09:51	規制庁田尻について書かれてるのは見てるんですけどや例えば3ページの飛散評価の頭のところへランキンとこういうときはフジタ使いますっていうふうに書けば終わりのような気がするんですけど何か急に書きで表れるとや冒頭のところでランキン渦モデルを基本とするっていうなどの基本という言葉だけ書くぐらいだったら、
0:10:09	頭でそのままの文章をつけたければいいんじゃないですかという指摘なんですけど、原燃の資料のつくりなのかもしれないんで一応コメントだけをさせていただきます少なくとも最初で伸びてない話が後で途中で出てくるっていうのは何か資料の構成としては若干おかしい気がするので一応コメントまで。
0:10:27	はい。日本原燃の所指摘踏まえて修正をさせていただきます。
0:10:33	規制庁田尻です。次4ページに行って計算例で書かれている鉄筋に関してなんですけど、許可であるならば設計飛来物として手伝え通話想定しなくなったらからかもしれないんですけど、これはどこからこの鉄筋が出てくるんですってしっけ。
0:10:56	日本原燃のフルカワと申します。まずですねこの補足説明資料自体はご存知のだと思うんですけど、設計飛来物を選定するものではなくてですね敷地内にある飛来物の絵と計算例というものを示した上でその判定基準を示して、
0:11:11	例えばこの鉄筋だったらどのような判定になるかというものを示しているものでございます。ですので、ちょっと設計飛来物である。
0:11:19	構成タイプをここに載せ
0:11:22	載せるというよりはですね、
0:11:25	計算例として棒状等、
0:11:28	会場等板状っていう3種類があるんですけど、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:33	そのそれぞれの代表になるようなものを載せ許可のですね整理しろとか、今の敷地内のウォークダウンの結果で式選定した資機材示させていただいておりますけれどもその中から今回計算としてピックアップしたということになっております。
0:11:49	規制庁田尻です。何で与え自体でそこまでは意味がなくて野望状の物質と板状の物質等固まる上の文章を示したかったということで理解はしました。その上で4ページのところで鉄筋が書かれていて、
0:12:02	ちょっとされる自分自体も思えばうる覚えなんですけどクリープパラメーターのところでは書かれてると思うんですけど、 0.013×0.013 というふうに書かれてるんですけど、これっていうのは、県柱状の部署だけ都市拡張の物質の面積で計算したとかそういう話でしたっけ。
0:12:26	あと経常たりですね意味は、区立パラメーターの式でM分のCDAがあって=3分の1×ってやつがあって、括弧の中で $2.0 \times 0.013 \times 0.013$ っていうのがあってこれCDはかけて言えばって書いてあってでワンっていうのが多分、
0:12:45	縁の部分の面積だと思うんですけど、多分、
0:12:48	直径かける直径をしているので、
0:12:51	面積っていう意味で伊藤園ではなくて隔週で出されているような気がしたので、各地でなされたときってそもそも円形と同じ声係数を使っていいんだってかかっていうのをちょっと覚えが不確かなんですけどそのあたりってどこですか。
0:13:10	日本原燃の橋でございます。
0:13:13	ちょっと確認をいたしますけれども、おそらく区域パラメータを設定する上でそのようにしてるだけということで、
0:13:25	円柱状のものとするよりは、各条にしたほうがくりパラメータ自体はおそらく保守的に出ると思いますので、解析上そのようにしてるだけだと思います。ちょっと確認はさせていただきます。
0:13:39	規制庁田尻です。専攻のところだと、ここは各条のやつで、仮にそういう形だった場合っていうんで区域抗力係数とかも変えて計算しているプラントもあるんですけど、原燃の考え方がどれなのかわからないというのが指摘の趣旨なので、少なくともそうであればそう書いていただかないと湾ですって言って直径かける直径のみ控えてる時点で、
0:13:59	説明とあまり整合しないような気がするので、考え方が独自にあるんだったらそこ言っていたらと思います。
0:14:09	日本名の数、了解いたしました。
0:14:14	規制庁田尻です。次9ページ少し飛んで9ページになってしまうんですけど、対策要否の判定のところ7.9ミリとかの話があるのは今後直る可能性があ

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	と思えばいいですか 8.2mmでしたっけ。最近審査会合で話を聞いていただきますんですけど。
0:14:35	日本原燃の橋でございます。最新の検討状況を踏まえてちょっと修正をさせていただきますと思います。
0:14:44	規制庁田尻です。あと、現は固縛の話とかっていうのは全く別のところでやるイメージですかね潜航とかどこで合わせてやるようなところも結局、
0:14:55	飛来物から除外するために固縛の話を持ち出すことが結構でこぼこの話も一定程度ここでする人が多かったりはするんですけど、細かくは持って、
0:15:03	今回の申請で固縛ってというのは対象外というふうに思っていますか。
0:15:13	日本原燃の橋でございます。多く前に設置するような屋外に保管するような、例えば重大事故等対処設備のようなものについては別途を固縛の評価をです申請するようなことで考えております。
0:15:30	規制庁田尻です。今のお話は要はDBの範囲内という、今日固縛の評価ってというのは多分飛ばす側のほう守らなきゃいけないから緊張固縛とか筋力じゃないところの話が出てきて、それせんどこで合わせて車両とかの話するけれど、
0:15:45	今回DBのほうに関して言うとしっかり固縛しますよっていう法人債やってくれば別に細かな評価っていう話にもならないから省略しているとしても良いですか。
0:15:55	日本原燃の橋です。はい、その通りでございます。
0:15:58	規制庁田尻です。
0:16:01	何か全部の評価を今回分割申請されてるんで書けとも言わないんですけど、原燃の考えがわかるようには何か資料を作っただけだと助かります何も考えてないのか、考え方があって省略しているのかどうかちょっと正直よくわからないことが多いので現在の資料って。
0:16:21	とりあえず、0、はい。
0:16:24	規制庁コサクですけど、
0:16:28	この竜巻の単品だけでコメントするのはやめて、
0:16:31	全体でどう進んでるのかそれと平仄を合わせるようにどうするのかっていう視点で指摘のほうも改良して欲しいんですけど。
0:16:40	今日の会合で話し合った通り、全体をする分割今回分割だけではなくて、
0:16:50	全体を整理をして、どの範囲が今回の申請範囲だとか、
0:16:55	それで全体どういう説明が必要なもののうち、基準適合としてどう分割するか、今回はこの部分の説明で整理されるということ踏まえて話を聞くということなので、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:11	その整理状況をまず竜巻でどうなってるのかということと、
0:17:17	それに応じてどうなっていくことになるかと。
0:17:21	いうことをまず原燃からちゃんと義務ということが大事なんですかね。
0:17:31	規制庁田尻です。そして全体の水平展開がまだかなと思ってとりあえず個別の話で持ってこられたって個別で答えてしまっていましたすみません。
0:17:42	規制庁田尻です。そういった意味でいうと原燃の中ではそういったような全体の整理というのは同時並行で走ってるイメージなんですけどこないだ出てきたBRLとか構造の話っていうのは、全体の整理はあるけれど、個別の論点としてやっていかなければいけないっていうのでやっていたイメージがあるんですけど、今回の資料っていうのは、
0:18:03	何か今後全体整理で変わり得るものであるとか、すでに全体整理を見越して整理がついたものなのかっていうとそこの整理ついてますか。
0:18:15	日本原燃のエピナです。まだですね全体整備に引きずられて何ですかね変わる要素あると思っておりますので、ですので、ちょっとまだなんですかね個別の中身についてのみの
0:18:34	ところまでしか現状では記載できていないというのが現状のステータスになってございます。
0:18:45	規制庁田尻です。全体整理がついてないと治療としての指摘がすごくしづらいところなんで、そういった意味で言うと今回のやつの中でちょっと唯一考え方の整理で聞いておきたかったことが一つだけあるのでそこだけ聞いてほか全体整理ちゃんとやってくださいねそれに合わせてやってくださいねで終わってしまうので、
0:19:01	ちょっと1点だけ確認したかったので外竜巻20で、やはり等の故障飛来物の話があって、
0:19:08	4ページとかのところなんですけど、2ポツ2-Dのところでは括弧で括弧書きなんですけどもともイメージが小さくなる衝突断面の等価直径気圧で書かれていて、これっていうのは他のとこでやっている。
0:19:23	米州演習主張か主張を直近のやつで表しますよっていうのと考えて整合するんでしたっけ。
0:19:30	今日は何かっていうと前のヒアリング角からヒアリングでもお伝えしたと思うんですけど。
0:19:35	あのときは多分飛来物5飛来物の話とかだったと思うんですけど、この等価直径の出し方と荷重飛来物飛来物が地下立改定中で、結局全体的に衝突評価をやるのでいるんなとこに聴くときは霧島ところがあると思っていて、要は全体の整合とかっていうのは同時並行で図られていると思えばいいのか。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:53	それともある程度その論点チェックのところが終わらないとそこはまだ展開されてないんで浜松組まれてもっちゃうことなのかっていうとどういう状況ですか。
0:20:02	日本原燃のフルカワでちょっと、まずこの御指摘の
0:20:05	はい。
0:20:06	竜巻に集の4ページ目についてはですねここも最も投影面積が小さくなる衝突断面の等価直径っていうこの投影面積と同じ言葉を使っていて大変紛らわしくて恐縮なんですけれども、この意味はですね、設計飛来物。
0:20:21	の形。
0:20:24	直方体機械系だけ見ると直方体のような形ですけれども、その中で投影面積が一番小さくなる部分、
0:20:32	当たるということを想定するという意味がこの最も投影面積が小さくなるのでできると一番長い方向の面積の部分の衝突面が当たるっていうのではなくて一番小さいところが当たるっていう意味の
0:20:47	もともと面積が小さくなるっていう記載の仕方をさせていただいておりました。窮状たりそこは理解しました。東電体制この話がこの間ヒアリングのときに少しさせていただいたかと思うんですけど、あの辺りの設計の中 レベルで500というお話をされないようにしたような気はするんですけど。
0:21:04	これはコンクリートから話の中ではどうされる予定ですか。
0:21:13	えっとですね。BR式の説明をする上で、従来の
0:21:17	N15004 ですけどもそちらの試験結果を用いて説明させていただくと言うとんではですねその試験の中で10°5というふうに飛来物を分けてですね試験していて、そのうち飛来物の結果を我々は適用したいということでコートJの話させていただいております。
0:21:35	一方タジリ様から指摘ある通り、竜巻で受10調べ都合飛来物と言うとすべてにかかってくると思うんですけども我々としてBIN式のNの試験結果の10飛来物を適用するっていう点で10だということを主張したいんであって例えばほかの
0:21:51	解析だとか、あとコンクリートおっしゃってましたけどコンクリートのところで、
0:21:55	まちコンクリートで言うと10飛来物の知見等はありませんので、
0:21:59	そういうところで適用するつもりはございません。
0:22:03	規制庁田尻です。登用する場合は全体として10飛来物措置扱いたいんですけどっていう論点は新しく出したいという話というよりはあくまで今BR式の中で過去のエンジニア電中研試験の中で、要はご依頼を実際の話が多少整理されていて時飛来物堰飛来物への実需飛来物に近いような位置付けになっていて、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:22	補正が一定程度確保できるとかそういったところの部分を使いながら、今日口頭でお話があったところに多少そこ行ったり来補いながらの説明になるのかもしれないけどビー・エム・エル式の等価直径の適用について説明があるようなイメージですか。
0:22:36	日本原燃フルカワです。おっしゃる通りでございます。
0:22:39	規制庁たりす装填何となく理解はできたのでこちらとしてはまだ資料出たければそのときにその案がある程度ここに関しては口頭での説明とかでなかなか説明で一致するにはある程度たちゃ決めてるかなっていう気はしたので、あとはエビデンス等そこを補うような材料というのをしっかり用意していただいて説明いただければなというふうに思います。
0:22:57	で、今日の資料に関して言うと、敷地外からの飛来物に関してはこれ許可でほとんど終わっていて、その敷地外の図面が多少つけ足されただけなので動向でもありませんし、ほかの空気密度とか風速場モデルに関しては、プレゼン公開厳しくない抱えているというものでもないと思っているので、
0:23:15	今日先ほどお伝えしましたけど、全体整理の絡みになってしまいうんですけどそちらとの関係でいうと原燃ほかの資料も含めてなんですけど先ほどなんかからの話も多少出てきたりはしたんですけど。
0:23:26	論点というか要は技術的な話として進めるもの以外もとりあえずいろいろ資料出てきそうな気はしてるんですけどそのあたりの計画ってというのはどうされてるんでしたっけ。
0:23:40	日本原燃のエビナです。今回の
0:23:45	なんですかね、外傷シリーズの中でもですね、
0:23:51	それですね、設計対象施設の選定であったりですね特に共通側に明らかに引きずられて内容が変動するようなものっていうのは、共通私立の進捗に合わせて提出するような形にしているんですが、
0:24:09	それ以外のものは各論的な技術の話が入ってると思っていますので、並行で提出するというふうな考え方で、資料のほうを提出するスケジュールとなっております。以上です。
0:24:24	規制庁田尻です。4 すれば、各論で論点になり得るようなところだけまず確認をするっていう状況になっていてその他の部分に関しては、要は整理途中にはなっているというようなイメージかなという、例えば今回に関して言うと、この間まで砂利等に関しては特に俎上には上がってなかったものをしっかり検討するにしましたよっていうところでやるように、
0:24:44	ネットで大きさに関してはINRA国際とか考慮しながら決めますよとかそういったところをやって活用としたときの評価でも大丈夫ってというような考え方を整理

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>しましたっていうところで、こういったところの、要は個別に解決しておかないと後で言わ全体の規制部の整理がついたとしても論点として結局解決しなければいけないものがあるようなやつに関しては先にやっていきたいということではないですか。</p>
0:25:08	<p>はい、日本原燃のエビナでそのような考え方でよろしいかと思います。</p>
0:25:14	<p>規制庁田尻です。そういった意味での竜巻割ったりあえず何となく聞きたいところは今日の資料に関しては、定量重たいものが先ほど</p>
0:25:24	<p>冒頭でしたっけ、お話があったように、評価対象部位の話とか、そういったものがなくなってしまったので、層が一番今回ヒアリングでもいいかなと思って名がなくなってしまったので特にほかには、今日の時点ではないです。以上です。</p>
0:25:45	<p>規制庁コサクです。</p>
0:25:48	<p>全体委員。</p>
0:25:51	<p>踏まえて対応するというのと個別ということなので、</p>
0:25:58	<p>やれる範囲をやっていくということだと思うんですけど、全体のロジックがあった上で個別にどんどん分解されていくということなので、</p>
0:26:11	<p>最初に御説明あったロジックだと。</p>
0:26:15	<p>消化不良が大分あってですね。</p>
0:26:19	<p>なんでこれでまとまりました。言ってもっていく感じはするんですよ。</p>
0:26:25	<p>なので、そういったところは全体を踏まえて改めて</p>
0:26:32	<p>成功しているかということを見ながら、確認をしていくということだと思いますので、今日の断面においては、補足説明資料の個別の内容について確認しなきゃいけないことということの指摘だと認識をしておいていただければと思います。よろしくお願いします。</p>
0:26:54	<p>はい。日本原燃のエビナです。承知いたしました。</p>
0:27:00	<p>竜巻に関して規制庁側、規制庁田尻ですが、竜巻に関して規制庁が原燃側で何かほかにありますか。</p>
0:27:12	<p>ないようであれば、次外部火災いいですかねえと原燃から資料の種類含めて説明いただければと思います。</p>
0:27:21	<p>はい。日本原燃のエビナです。</p>
0:27:25	<p>外部火災につきましても、2月の19日のコメントを反映したものと、そこ外比の02と03がそのコメント反映をしたものに1回塗装ございます。</p>
0:27:41	<p>と後ですねそこそ比の06、こちらにつきましてはフォーム修正程度の搭載ケースになってございます。後ですね外外費の13105617、2211、</p>
0:27:57	<p>こちらに関しましては、説明が必要な項目というのを改めて整理してですねその中で提出したものであるということで今回初出しになってございます。</p>

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:09	はい。
0:28:11	それでは説明のほうに入らせていただきます。
0:28:17	日本原燃の橋でございます。今回提出してます。加力火災関係の資料ですけども、いずれも論点んところは違うものをばかりだと考えておまして、
0:28:35	基本的にはすでに整理しようの断面で御説明をさせていただいたものがほとんどだと考えてございます。特に補足で説明すべき事項もございませんので、ご指摘ございましたらいただきたいと思っております。
0:28:53	以上です。
0:28:55	はい、規制庁からです。
0:28:57	まずですね、スケジュール表のほうでちょっと説明がなかったんですが、先日までの外貨 09 外部火災に伴う二次的影響有毒ガスについてが提出される予定だったんですが、直前で、
0:29:14	蹴っされなくなってるんですが、こちらの項目削除になっていて、理由が書いてなかったんですけどこれってどういう理由になって、
0:29:23	何ですか。
0:29:27	日本原燃の橋でございます。
0:29:29	2 定検につきましては、第 1 回申請の対象が冷却塔でしたので、ちょっと等関連がないなと思まして、第 2 回申請の補足説明の範囲からは削除させていただきました。
0:29:47	今規制庁オオオカです。今の設置工認申請書の添付資料に基づいてませんけど、紙回目以降にその添付資料が続くというような整理で今決着しているということです。
0:30:03	日本原燃の橋です。その通りでございます。はい、承知した後、結構ですので、規制庁、
0:30:12	スケジュール的に今回もずっとMOXと再処理どうで一緒に出せと言ったものが変わって分離されてたり、
0:30:23	一緒になったりというのが結構許可時の補足説明資料そのまま
0:30:30	共通的なところ等個別なところが明確にわかっていながらも、
0:30:36	結構ですね提出直前で変わったりすることが多くてですね外部火災に関しては特にちょっとこの辺たまり計画的な印象を受けないので、今も共通性 6 とかで整理しているということです
0:30:53	全体像をしっかりと整理してスケジュール等少し
0:30:57	しっかりとしたものにしてから提示いただければと思っております。
0:31:08	日本原燃のエピナです。はい。先ほどちょっと説明がありましたけれども、まだ共通側の方で完全にちょっと整理ができてないので、我々のほうでもちょっと

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	混乱しながらつくっているところもありますのでそのような事態になっております。
0:31:25	東京ツガネのほうで整理してですねしっかり経営主体と思います。以上です。はい、規制庁崩壊熱よろしくお願ひします。
0:31:32	あと個別で出していただいて、
0:31:36	起こさせません。規制庁コサクですけど、ちょっと現状まだ混乱してるということなんですけど、全体の流れと個別の対応というところ以外にMOXと再処理とという連携の話もあると。
0:31:53	ですけど。
0:31:55	その辺りはどうなってるんでしょうか。
0:32:02	2 保険のエピナです。先ほどちょっと御説明させていただいたんですがちょっと今どういうふうな形で、当資料に来るかっていう話はあるんですが、再処理等MOXでそれぞれこういう部分が必要だという整理はついておまして、
0:32:20	あとはちょっとすみません、書き方の実際書いてみるとですねこれ分けなきゃいけないとかっていうところが出てるんでそういった直前で変わるというふうな状況になっているということです。以上です。
0:32:36	規制庁コサクです。すみません分けなきゃいけないっていう分けるっていう表現がどういうことなのか。
0:32:45	この辺りがよくわかんなくてですね、全般的には、
0:32:51	为什么呢、共通することも多いので、補足説明資料をまとめた形で出しますと言われてたと思うんですけど。
0:33:02	分けるっていうのはどういう体系で作業をされるという認識でいいんでしょうか。
0:33:10	基本的には方針というか、是更新ところは、まとめて改定で個別の設備の違いとかいったものは添付のほか、その添付のほうにカバーするというふうな
0:33:26	考え方を基本にしようとは思ってるんですけども、実際書いてみると、報酬の部分でも、いうものがあったり成績をあげるというところで、そういう意味での耐専見ると、トーセイも、
0:33:43	別々になってしまうものがあるということで分けるというふうな言葉を使ったつもりです。以上です。
0:33:51	規制庁の古作ですすみません。
0:33:54	根本的に作業方針が変わっちゃうんですねそうすると
0:33:58	設計方針が根本から再処理とMOXで違うんですって言うんだったらわかるんですけど。
0:34:06	効率的にやるために、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:09	同じものは一体で説明するってということだと思うんですけど、何が違うんですか。
0:34:23	日本テレビのです。すいません。ちょっと言葉が私の言い方が悪いかもしれませんが、基本はやはりまとめることが大前提にありまして、その中で、
0:34:39	根本が違うようなものがあれば分けるというふうな意味です。
0:34:46	以上です。
0:34:48	根本が違うなる許可からやり直しましょうということなんですけども、そんなふうな許可を出した覚えはなくてですね。
0:34:57	なので、
0:35:02	ロジックペーパーの方だとMOX燃料加工施設等限定されちゃってるんですけど、そんな説明を聞くつもりもこれまでの原燃の方針からすると私は思ってたのですよ。
0:35:18	なので、何なんつうんすかね個別論は先ほどたつもりでも話したようにやってきますけど、ちょっとロジックという関係だと。
0:35:29	ちょっと聞くに耐えないなと思っていてですね。
0:35:35	先ほど報告からもあったその資料が、
0:35:41	どういう立ち位置であるのかもわからないということだとすると、個別の内容ですから、
0:35:47	落ち着いて見るようにならないってことなんで。
0:35:53	ちょっとどうしたもんだらうって感じもするんです。
0:35:58	一方で外部火災についてはそちらの対応が遅くてですね。
0:36:03	一体どうなってるのかっていう状況把握はしたいと。
0:36:07	ということなんですけど。
0:36:10	どうでしょうか。
0:36:13	ちょっと今混乱してるというお話の中でどういう状況でしょうかって聞いても辛いんですけど。
0:36:19	辛いんでしょうけど。
0:36:23	日本原燃石原でございます。すいません4エリアでございます。当然ながら、事業許可のときから再処理事業所の敷地なりの内外の全体を考えていけば当然再処理ですとかもクラスとかって言うつもりもサラサラないですし、
0:36:41	全体共通してやるべきことっていうのは当然もう許可の段階で明確になってるはずですので、考え方を取り入れて共通的に言うことサトウまあ以前から宿題になってるまだ回答できてない冷却塔に対する例えば輻射の話とかっていう個別の議論なのかっていうところをちょっと仕分けをしてですね。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:59	1回整理をさせていただきますので、共通の中でも話した通り共通として話を整理した上で補足説明資料をパッケージの医療出しをして議論させていただくものと、個別でもすでに設計の個別具体的話になって論点としてすでに明確であるものと、
0:37:19	いうのを並行で走らせていただくものというのをちゃんと仕分けをしてですね、もう一度スケジュールも含めて全体のそれぞれのやり方っていうかね、あと説明の方法というのを整理をさせていただきたいと思います。
0:37:38	規制庁コサクです。よろしくお願いします。今石原さん言われたようにですね、全体の考えは同じだと思うんですよ。ただそれに冷却等の対応であれば、
0:37:52	MOX施設の方にその選択肢を持つ設備がないということで、MOXとしてその部分説明することはありませんっていうだけであって、
0:38:02	同様なものを、違う。
0:38:05	設計方針ですっていうことではないはずで、
0:38:09	その意味では、
0:38:12	実績並べてそれをそれぞれが使っていき、使わないものがあるっていうだけだと思っていたものです。
0:38:19	そういったところを整理してですね、もしその中でもどうしても方針を違うようにしないっていうケースバイケースものがあるんであれば、それはそれで説明いただくんですけど、その場合は、なんでケースバイケースがほかっていう説明も必要なので、
0:38:36	そういった点も含め分けられては、
0:38:40	ということなんです、装填認識をしてロジックを整理をして資料を作っていくということをお願いします。
0:38:50	日本原電イシハラでございます承知しました新しい妹と危惧しているところとしては今、補足説明資料を例えば番号付けてピンで立てているものもですね炉のほうを見ると結構大元の補足説明資料があってその添付であったりとか別添であったりという、
0:39:08	階層になって作ってるものを、もう今回、ほぼほぼみんなPになってですねそういった体系をちゃんと整理しないと、この補足説明資料は全体の中の一体どここの位置付けで説明しているのかっていうのも明確にお示しをすることができないと思ってましてそういうのもしっかりと整理をしていきたいと思っています。
0:39:29	規制庁コサクです。おっしゃる通りだと思います。よろしくお願いします。
0:39:44	ちゃんと

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:56	規制庁オオオカです。それではちょっと今整理されると共通性6とかでまた、今整理中というところをちょっとまとめていく。その時にそのMOXと再処理等していくんかっていうところとか、
0:40:12	実用炉に沿ったその補足説明資料の体制とか会計とかを少し検討するということでしたが、
0:40:20	ちょっと個別に今回提出いただいたもの。
0:40:26	に関して少し確認させていただきます。
0:40:30	また、森林火災これ1回、海外からゼロにMOX再処理で統一の森林火災なんですけどこれは1回提出されたもののコメントを受けて再編集ということで、超過時の内容とかは、
0:40:45	事業所として一つにまとめられたと。
0:40:50	ただ、ちょっとここは
0:40:52	1外洋へ投資する3ページの1概要のところとかで再処理事業所の添付資料みたいな、
0:41:01	所とかサトウ歳出ええとMOXの内容が含まれているものに再処理の
0:41:08	再処理ので使った図面を使ったり結構
0:41:14	まとめ方が少し茶津というか説明をもう少し検討いただければと思います。事業所と施設まとめていただく分にはこの資料に関しては全然問題ないんじゃないかなと思っておりますので、ちょっと1点だけ気になったのが、
0:41:31	13頁14ページに気象データがそれぞれの
0:41:38	再処理施設MOX施設の気象データ、
0:41:43	同じものなんですけどもまとめて書かれているんですが、この気象データっていうのはそれぞれの施設で個別にとってるんじゃなくて事業所として1点とってるという認識でよろしいですか。
0:42:00	日本原燃の斎藤でございます。その通りでございます。
0:42:05	これ今まで評価式がそれぞれの施設で気象観測データを使ってますよと書いてあったんですけど結局は同じデータを使ってたということなんです。
0:42:20	日本原燃の斎藤でございます。敷地内で我々が観測しているデータの1つですので、共通して同じものを野塚しております。はい、承知しましたでしたらまとめてもいいかと思います。
0:42:35	論理展開回避できなくなったんですが16ページのところでちょっと新しくいろいろまとめ直したところなんですけど、
0:42:46	4.1 発火点の設定条件の
0:42:50	表の3ポツ目のところで、
0:42:53	森林火災の発生原因の再さとなっているという。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:58	設定の
0:43:00	ところが、これは後のほうで、
0:43:03	図とかで説明されてるようなものをここでさっと流されているんですが、
0:43:07	論理展開的に
0:43:10	少し整えてもらいたいな運用を引用する部分でといった
0:43:16	引用してもらいたい。
0:43:18	ということをお願いします。
0:43:22	もうちょっと日本原燃の斎藤でございます。承知いたしました。
0:43:27	そう規制庁ヶ月、25 ページ目の経費増える。
0:43:33	式の輻射強度の式の経費をLなんですが、
0:43:37	これ前もコメント出したと思ったんですが 0.37 を使用する根拠を
0:43:45	若い人もらったんす損 0.37 と 0.35 とかの
0:43:49	出典が
0:43:52	まずないというの
0:43:55	あと経費QL自体の説明。
0:44:00	もしの説明になってないっていう
0:44:03	ところでその
0:44:07	一つ前でもらいたいんですけどこれって出典って何なんですか実際のところ、
0:44:23	日本原燃の斎藤でございます。
0:44:26	まず 1 点目なんですか。
0:44:28	前回の 2 月のヒアリングにおいての御指摘していただいていた、こういったパラメーターに関する設定について、今回反映し切れておりませんでした。申し訳ございません。
0:44:42	0.37 等の設定に関しましては、
0:44:45	こちらのしっかりと確認させていただいた上で、資料に反映させていただきま
0:44:53	す。
0:44:53	今のSAT出てこないか。
0:45:00	わかりました。社長からです。また確認して書店を書いていただければと思います。
0:45:07	規制庁コサクですけど、答えられないような申請は出しちゃ駄目です。
0:45:16	答えられる人がヒアリングが必ず出てください。
0:45:22	日本原燃の斎藤でございます。肝に命じます。
0:45:31	規制庁の古作ですけどサイトウさんだけじゃなくてですね、当然担当してなきゃ駄目なんですけど。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:37	管理者がちゃんと担当がそこまで確認をして適切な対応取ってるかっていうのをチェックするっていうのが申請者として大事だっていうのは、これまで半年近く審査を続けていて、
0:45:53	議論してたと思うんです。
0:45:55	ですよ。
0:45:57	そのあたりやっぱりまだ甘いってことですよ。
0:46:00	ていうのをよく認識してください。そこら辺のエビナさん。
0:46:06	ほかの人たち含めて全体見解を、
0:46:10	はい、してくださいっていうか、すみません、エビナ 3B に使ってそういうことでへんと。
0:46:14	誰かわかりませんが、よろしくお願いします。
0:46:18	日本原燃大久保でございます。はい。
0:46:21	ちょっとここはすみません全体的なヒアリングに対応する心構えといたしますか。その場でちゃんと回答できるようにという話は常々社内でもしておるんですけども、ちょっとすみません、ここまでちょっと管理する側の立場で踏み込んだ。
0:46:36	ちょっと確認というか、そういうところまで日経になったのが実態です。改めてですね、コメントいただいていたところでもありましたので、そういうところがないように、改めて社内でも周知した上で、そういう体制で臨むようにいたします。
0:46:58	規制庁かですね、引き続き、26 ページ目共同輻射の算出の制度の並べ方のところで、ここでと冷却塔対象とした場合、
0:47:10	燃料加工建屋を対象とした場合、提出の冷却塔対象とした場合についての補足説明資料で示されているんですが、これは第 1 回申請対象の冷却塔、
0:47:23	そう考えてよろしいですよ。
0:47:28	日本原燃の斎藤でございます。その通りでございます。
0:47:32	1 オオオカです。そうした場合先ほど竜巻のほうの議論でもあったのでまたまとめていただくときに検討いただきたいんですが、こうやって他の資料もそうなんですけど、個別の第 1 回申請対象の冷却塔だけだからといって、
0:47:48	補足説明資料で冷却塔の
0:47:52	ものを扱ってしまった場合、この資料のほう次回。
0:47:56	においてもっていうふうに
0:47:59	次回申請を含めたというふうに位置の概要でも示されているので、ちょっとそこをうまく
0:48:08	合理的にというか、これ、こういうことをやると 2 回目 3 回目で申請の対象のうちの対象設備全部

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:17	同じように処理していかなくちゃいけないので次回までを含めたところがちょっとよくわからなくなるので、その辺も一緒に説明いただければと思いますが、
0:48:29	整理がついた段階で、
0:48:34	日本原燃の斎藤でございます。
0:48:37	補足説明資料に記載させていただく設備や評価結果、
0:48:43	方については、
0:48:45	あと次回申請も踏まえまして、どのように記載するのかというのは、整理した上で、
0:48:51	整理いたします。
0:48:56	規制庁ヶ月よろしく申し上げます。
0:48:59	02の資料は以上になります。
0:49:05	規制庁コサクですけど、今のあと次回も含めてという話は、これも去年から話をして類型化の話だと思うんですね、同じ説明を次回も
0:49:20	また、
0:49:21	違うものだからといって、1から説明ということにならないようにということの視点だと思うんで、
0:49:30	共通で所話をされるんだと思うんですけど、
0:49:36	よく考えて求めておいてください。
0:49:39	以上です。
0:49:43	日本原燃の斎藤でございます。承知いたしました。
0:49:50	規制庁課です。続きまして海外か03棟後同じ目的で示された外貨二重の資料を外貨03のほうで再処理敷地内の危険物貯蔵施設等の火災で外貨20万MOXで、
0:50:07	先ほど少し議論に上がりましたが、の兄弟的な資料で途中まではロジックが一緒に選定結果が少し異なるので。ええと分離されているというような資料という位置付けと認識しております。
0:50:23	0、そういった意味でちょっと気になる点が、
0:50:30	ありましてまずこれ同じ。
0:50:34	目的なのにまずタイトルとか、本当とかが細かい記載ポリシーとかいろいろ違って、
0:50:42	並べた時にですね、違いが確認しにくくなっていて、初めのほうでも議論ありましたが、やっぱりこういう資料がちょっと平仄を合わせたほうが、
0:50:54	いいと思います。ちょっとMOXのほうでいろいろと気になる記述がございまして、
0:51:02	再処理のほうはちゃんと欠けているのにMOXのほうで誤記が多いという

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:06	状況です。よく確認していただければと思います。例えば説明海外か 20 年の
0:51:14	3 ページ目。
0:51:16	通し 3 ページ目の
0:51:19	一番最後の
0:51:23	敷地内の充電変圧器では全然揚水をしている側のところが、
0:51:28	再処理側ではちょっと扱いが変わっていてですね、ちょっとそれもこれから聞こうと思ってますが、
0:51:39	全然こちら辺の記載ぶりが再処理のほうは、今回の変更に伴っているいろいろ検討し直した感じがあって一方で MOX のほうは許可時の補足説明資料をそのまま
0:51:54	記載しゃべると何で整合とれてないっていうようなことになってますので、2 - 3 表とかそういうのもなかったりですね、その分、
0:52:04	文章の内部でかなり
0:52:08	複雑な対応されたなという印象を持っていますので、ちょっとそこを確認していただきたいと思います。
0:52:15	あと、外貨二重のその辺の 5 等に関していいますと、まずマスキングの
0:52:21	部分があるのにマスキングマークがないとかですね。
0:52:26	あと図番号が
0:52:29	ないとか、通しの 11 ページに図番号がないとかですねちょっといろいろ目立つところがありますので、こちらのほうを見直していただければと。
0:52:37	思います。
0:52:40	あと共通的な部分。
0:52:43	なんですが、
0:52:46	外貨 03 のほうで説明。
0:52:49	確認させていただければと思います。
0:52:52	通し 3 ページ、1 の概要の
0:52:55	これももしかしたらまた整理したら直るのか、ちょっと私が認識不足なのかわかんないんですが、1、概要の
0:53:05	添付書類が二つ書いてあるんですが、
0:53:07	この
0:53:08	結果、火災現場から発言の設備の選定が評価条件及び評価結果の添付資料紐付けてるんですがこれって、
0:53:19	どういう位置付けになりますでしょうか。
0:53:30	日本 Na の斎藤でございます。
0:53:34	こちら位置付けとしましては、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:37	この添付書類の評価条件及び評価結果。
0:53:41	に記載していただいています。ナカノ火災原因に対応する評価の数値
0:53:49	というものを
0:53:51	はい。
0:53:52	そもそもそういったその火災原価の選ばれたというところを示すためにですね、補足説明資料においての母集団から、このように選定したと。
0:54:02	というようなことを
0:54:03	説明しているといったような資料になってございます。規制庁からそれは理解してるんですが、おそらく方針側だけにそういう議論は、
0:54:13	思っ
0:54:14	いるんじゃないかなというふうに
0:54:17	読み取っていたんですが、
0:54:21	日本原燃の斎藤でございます。
0:54:27	他の補足
0:54:29	添付資料の方針におきましては、
0:54:36	そちらでの10分読み取れるだけの内容というものを入れさせていただいているのですが、寄り添う際にですね、考え方を補足説明資料においての記載したという認識でございます。社長。それは重々承知してましてその添付資料の何を説明するかという部分で、
0:54:56	えっと他の資料だと評価結果が、数値的な評価結果なんかまとまっているものなんかは、評価条件及び評価結果までええと。
0:55:07	記載されても整合すると思うんですが、これ設備の選定だけなので、
0:55:15	評価方針の部分で、
0:55:18	全部
0:55:20	説明が終わっている。
0:55:22	ものだったんです。
0:55:24	評価条件とか評価結果ってどこなのかなという、ちょっと簡単な質問だったんです。
0:55:31	日本原燃の橋でございます。確かに
0:55:37	評価条件として例えば火炎輻射強度みたいなものまで出しているものについては、評価結果評価条件とか評価結果という添付書類まで関わるので、そういう紐づけになるんですけども、
0:55:50	ここのこの外貨03の資料につきましては、そこまで書いてませんので、おそらく御指摘の通り評価方針までの関連で済むような

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:05	気がしますのでちょっとを再度確認をしてですね、最終的に修正させていただきたいと思います。
0:56:12	規制庁包括するよろしく申し上げます。ちなみにほかの資料でもうちょっとその添付資料のどこと結びつくのかなというところが不明瞭なところが結構ありますので、また見直し等されるときに少し意識してもらえば、
0:56:28	と思います。
0:56:31	日本原燃、橋です。了解いたしました。
0:56:35	規制庁からです。先ほどもちょっとありましたが7ページ目の
0:56:41	ユーティリティ建屋の事前変圧器の扱いが許可時の補足説明資料で御説明から少し変わってしまっていて、火災減。
0:56:52	そして候補となっている部分の危険物の
0:56:56	種類として、障防法の危険物対象じゃないので全容が対象から外しますというふうに
0:57:03	今回はなっていたんですが、
0:57:08	ちょっと、
0:57:09	他の危険物類はすべて消防法に基づいているというのがどこかに示されているのでしょうか。
0:57:23	日本原燃の斎藤でございます。
0:57:26	こちらの資料、
0:57:29	上はですね。
0:57:30	消防法に定められているものをピックアップしたということは明確になっておりませんので、
0:57:36	その旨を記載させていただきます。
0:57:40	規制庁仮説はそれですね、説明員Uが危険危険物火災原因となり得るかかどうか。
0:57:48	という議論で考えるとですね、消防法上もなんか
0:57:54	設備外に出したら危険物対象になるとか特別な扱いが必要だから、ここでは危険物ではないっていうふうに
0:58:02	整理されてると思っていたんですが、
0:58:07	来こういうふうに扱った
0:58:12	結論的に変わらないんじゃないかなと思うんですがこの整理を変える必要性があったのかどうかという、その理由を、
0:58:21	説明いただければと思います。
0:58:33	日本原燃の斎藤でございます。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:35	おっしゃる通りですね、こちらのその整理の結果によって、結果が変わるもの ではありませんが、整理資料を
0:58:45	従來說明してきた。
0:58:49	説明の流れと異なっている。
0:58:52	おりますので、
0:58:54	こちらの表現の仕方適切であったかどうかは、検討させていただきます。
0:59:04	規制庁クドウです。特にもし
0:59:07	そしたら
0:59:10	変える必要もない。
0:59:11	ということなんですか。
0:59:16	日本原燃の斎藤でございます。
0:59:20	そのように現状考えておりますが、ちょっと検討させてください。
0:59:27	議長を務めました。
0:59:30	すいません。規制庁コサクですけど、どういう経緯ですか。
0:59:37	やっぱりごい右往左往してて、
0:59:40	先ほどの再処理MOXの話とかも関係するかもしれないんですけど。
0:59:46	何か許可から、
0:59:48	設工認になって、
0:59:50	何をしているのかちょっとよくわからないんですけど。
0:59:55	何か
0:59:57	耐震のほうでも話だと思んですけど、変に実用炉と同じようにしようとして許 可から違うことをしてたりしませんか。
1:00:05	この話で言うとういう経緯によってか説明してもらいます。
1:00:21	日本原燃の斎藤でございます。
1:00:24	先ほどの絶縁いう等が
1:00:29	この議会かの0三番の第2-1表に並立量と異なりですね、追加されてし まっているという件につきまして、
1:00:42	結果選定の結果自体は変わらないという認識で整理資料にもともとあった絶 縁というのは、鉄の表を入れてしまったというような
1:00:54	経緯がございますので、
1:00:58	選定の
1:01:00	流れを帰り等はございませんでしたので、整理資料の通りの流れで再度記載 させていただくことを考えております。
1:01:10	規制庁コサクですけどすいません聞いたのは、後ろのほうの
1:01:18	対応方針を聞きたいんじゃないんで、最初に、はい。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:23	はいでしまっていたとかっていってるところが、
1:01:26	どういう考えのもと何をしたか。
1:01:29	いうことを聞きたいんですけど。
1:01:48	表現的な少々お待ちください。
1:01:53	そこできないならとりあえずいいですけど、何で聞いているかっていうと、皆さんの説明が
1:02:02	指摘されたときにころっと変えちゃうんですよ。
1:02:07	ころっと変えるっていう事はもっと考えてなかったっていうふうに見なされちゃってですね。
1:02:14	それで申請してるんですかってことになるんですよ。
1:02:18	なので質問されたときにはしっかりと説明していただきたいんです
1:02:24	変えますとかっていう対処方針を述べるのはなくて、こういう考えでこういう検討した上でこうしてます。
1:02:31	ただ、指摘踏まえてこういうことも入れて、
1:02:35	はい、整理しますとかってというのは、
1:02:38	あってもいいんですけど、まずは
1:02:40	何を考えてるのかっていうことを言っていたきたいと思います。その点では今日も会合でも竜巻で入ろうとしましたが、そうじゃなくてちゃんと言ってくださいということでルール化さんからもう言っていたので、何とかなって、
1:02:57	けど、
1:02:58	審査会合も想定してるヒアリングも含めてですね、そういう対応でしていただかないと適切な審査を進められて、
1:03:06	別に我々の質問は、こうやってくださいという正しいことを、に導くようにコメントしてるわけじゃなくて、皆さんのやってることがわからないから聞いているだけです。
1:03:19	コロコロ変えられると、いつまでたっても終わらないということになりうるんですよ。
1:03:25	振り回したために我々コメントしてるわけじゃないので。
1:03:29	そのためにまずは考え方を示すということが第1です。なので、その説明もなしにこうしますと言われても、それでいいと思えないですから、改めて考えて、
1:03:43	1回やり直してください。以上です。
1:03:48	日本原燃の橋でございます。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:51	ここはですねちょっとすみません経緯を確認するのに時間がかかってしまったんですけれども、一度許可段階で整理しようとして提出している。資料の中でですね、事前変圧器に関する設定のところだけちょっと別の扱いを
1:04:11	していたというところが我々が今回資料として提出し直すにあたってですね、
1:04:21	この海外委員費 03 の
1:04:25	4 ページ目のフローに従って流したときに、ちゃんとこれに適用できるというふうに考えまして、それだったら同じ表で評価の結果を示したほうがいいだろうと。
1:04:42	いうことで、前は漸移だけを別の表で示してたんですけれども、今回はこの第 2 - 1 表というもののの中にですね統一的に入れたと、そういった経緯でございます。
1:05:01	規制庁、古作です。
1:05:04	そういった経緯をなぜ確認に時間かかるのかもわからないんですけど。
1:05:09	その説明でまだ足りないのは何で許可のときには鉄棒にしていたのかと。
1:05:15	ということです。
1:05:17	そういうのも聞かれたときにすぐに体制変えて答えられるようにするっていうのがロジック整理をした上での
1:05:26	申請であり、補足説明資料の提示であり説明になる。
1:05:30	ということだと思ってます。
1:05:33	今、何か答えられますか。
1:05:37	日本原燃の橋でございます。ちょっと許可のときにどうしてそうだったかというところまでは確認できておりませんので、ちょっと確認をさせていただきます。
1:05:51	規制庁、古作です。そういうチェックもですね、先ほど言ったように、
1:05:57	どっかから設置公認になって帰ることがあるなら、それが適切なる変えてもらって構いませんし、それをちゃんと説明することなので、そういった点を KEM わからずに、
1:06:11	了承して提示されるというプロセスもおかしいと思いますので、よくチェックをしてください。
1:06:20	設工認としては、先ほどお話あったように、
1:06:25	数字の根拠、出典が何かそれが妥当か妥当なものを使っているのか。
1:06:31	いうことを一つ一つ確認しないといけなくて、それが資料作成時に検証ができるように記載ルールとして数字核的な出展書きましようねとかっていうのをまとめているはずなんで、こちらのチェックの試験というものはあるはずなんですよ。
1:06:50	なので、そういったところをよく認識をして、
1:06:54	前資料についてまとめるということが雨 2 月 3 月にそちらが、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:00	宣言をしたことだと思っています。争点でまだ認識が甘いということなのでよく
1:07:07	します。
1:07:11	付加されるといって、竜巻のフルカワさんもその部分までやっていただいていると。
1:07:17	国庫これまでヒアリングでもと思います。
1:07:20	それ以外の方は、今お話も含めて、
1:07:24	ここで残念ながらフルカワさんのところも管理者側はそこまで認識していないということなので、チェックは、
1:07:36	というのが私も県庁に来て、
1:07:38	今、
1:07:39	以後こういうこともないように対応します。
1:07:46	はい、2億円のエビナです。
1:07:50	そうしましたらちょっと重く受けとめ、改善するようにいたします。
1:07:55	以上です。
1:08:03	規制庁課です。同じ資料であと最後、当課再現と漠発言でちょっと論じ方の扱いが違うところがありまして、8ページ目の第2-2の表の
1:08:16	設計対象施設との離隔距離でまとめているのところと、
1:08:21	あと爆発験との位置関係が11ページと11ページで第2-3図で表現されているんですが、この辺は先ほどもありましたけどまたあの工事回答も含めて、何を
1:08:38	のにとの離隔距離を取ってればいいのか、何との位置関係を示せばいいのかっていうところをちょっととりことかを少し考え。
1:08:47	ええと整合してもらえればと思うんですが、
1:08:50	それでよろしいでしょうか。
1:08:55	日本原燃の斎藤でございます。整理いたします。
1:09:04	規制庁課です。この資料に関しては以上になりますが、MOXのほうも溢水量展開と、あと、同じ考え方で先ほどの誤記等も直していただいて、またさしていただければと思います。
1:09:23	日本原燃の徳永でございます。承知いたしました。
1:09:27	規制庁から続きましてまた
1:09:31	強大物というか再処理とMOXで作って分けられている海外から06の近隣の産業施設の火災原爆発言。
1:09:41	当期後がいかに11-MOX側、
1:09:44	これもタイトルとか、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:48	ちょっとこれ、多分、再処理側でずっと作ってきてもコストが必要だってなって、過去MOX燃料加工施設っていうふうに海外から21年つけたのかなという感じで、実際のその再処理側再処理だっていうのがわからない。
1:10:03	状態だったり、
1:10:05	あと、やっぱり内中も同じことが書いてあるんだけど、いろいろなところがちょっとずつ
1:10:13	記載のフォーマットとかが違って、比較しづらかったりするので、この辺もちょっとまた2施設合わせて
1:10:22	横並びをとって違いがわかるような感じで、わかりやすくなるような感じに平仄を合わせていただければと出せオオオカさ、はい。
1:10:31	基本的には二つ並行でまとめるっていうことじゃないと思ってるんですけど、はい。
1:10:38	それが前提になるような指摘をやめたほうがいいかなっております。
1:10:43	すみません。
1:10:45	はい、また原燃内で整理して
1:10:49	資料作成していただければと思います。ここに関しては特に確認したいことはありませんが、
1:11:05	そうすると、次の資料に行きたいと思います。
1:11:11	はい。
1:11:12	ここから新しく出したされたものになりますが外貨13の防火体の設置方針について。
1:11:21	ですが、
1:11:24	これまず、
1:11:27	等通し3ページ、1概要にはじめにというふうに目次構成になっているっていう点がちょっと
1:11:34	さすがに違うだろうと思いますんで、普通そこら辺はちょっと調整いただきたいのと、
1:11:42	これも許可時の整理、そのまま出してもらってるんですが、
1:11:49	4ページ通し4ページ目の表の中で、これ実用炉なんかもこういうのを作って出しているんですが、
1:11:58	原燃の施設の防火隊があまりちょっと大きいというところもあって、
1:12:05	設備機器等の例が非常に立ったというか、多いんですねでかつ全部等がついているんですけど。
1:12:14	この等はすべて
1:12:17	ちょっと明確にするフェーズかなと思うんですが、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:21	いかがでしょうか。
1:12:34	日本原燃の橋でございます。
1:12:36	実際の簿価たいの設置計画等を踏まえまして、ちょっとほかに書けるものがあるようでしたらちょっと書くようにいたしますが、
1:12:51	ちょっと整理しろのときから特に見直しておりませんでしたので、の中身については確認する。或いはなければ今日とるといったことでちょっと確認させていただきたいと思います。
1:13:08	規制庁クラスでカ年普通。
1:13:13	が結構種類が多くて、後でメーター等のように、可燃物量が明らかに少量でありっていうふうに
1:13:20	記載されておるんですが前年度1本であれば、
1:13:23	別に少量だなと思うんですがやっぱりどのくらいあるのかとか、
1:13:29	かなりの量がおそらくあるんじゃないかなと思うので、ちょっとそういうところをわかるようにしてもらおうのと本当に明らかに少量だといえるのかどうかっていうのはやっぱり確認したいんですが、
1:13:43	これこの辺と1具体化っていうのは、
1:13:48	でしょうか。
1:13:52	津波でのオオハシでございます。
1:13:54	ちょっと確認をさせていただきます。当具体化ができるかどうかちょっと設計のほうに関わりますので確認の上で回答させていただきたいと思います。
1:14:07	規制庁仮設そうですね。よろしくお願いします。
1:14:13	あと、
1:14:14	ちょっとこれ、基本設計方針等では25m以上というふうに設計、評価されていて、防火耐幅25m以上というふうに
1:14:22	言ってきてはいるんですが、
1:14:26	通しのページのところの防火隊が27mというふうを書いてあって、
1:14:32	これは具体的には27m電子既設するということでしょうか。
1:14:41	日本原燃の橋です。
1:14:42	評価上に15m必要という幾何ものに対して小さいのを施行では27mを確保するという考えでございます。
1:14:53	規制庁かですね。それでしたら、
1:14:57	今申請書等でもすべて25m以上というふうになってはいるんですがやっぱの確認時に27mっていうのが、
1:15:06	明確になっているべきだと思いますので、ちょっとその辺いろいろまぜ込んで、資料に反映させていませんでもらえればと思うんですが、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:17	お願いします。
1:15:19	はい。
1:15:21	ちなみに、27メートル約27mだと思うんですが、25mぐらいのところとかなんか、127mで表現できないような部分っていうのも出てくるんでしょうか。
1:15:40	日本原燃の橋でございます。
1:15:42	ちょっと全体的に27mで統一されてるかどうかというところまで確認できておりませんので、ちょっと現状を踏まえまして、適切な記載とさせていただきたいと思います。
1:15:56	規制庁榎尾つきました。お願いします。
1:16:01	規制庁コサクですけど、これももう共通0食う07の関係で整理してもらわないといけないんですけど。
1:16:11	設計確認値としては25m以上ですけど、交渉って、
1:16:17	公称値としては27mであったり、物によってこういうもんですけど。
1:16:23	ということだと思うんですね、
1:16:27	その前のページの
1:16:31	4ページの表の具体化みたいな話も
1:16:35	設計方針としては、許可の表現ぶり。
1:16:40	程度でいいのかもしれませんが、それが具体的に施設に展開されたときにどういうものであればいいかという判断を今後使用前事業者検査でやらなければいけない。
1:16:53	ということで、その使用前事業者検査の判断ができ、適切かということ原子力規制検査で確認しなきゃいけないと。
1:17:03	ということになったときに、それ、
1:17:08	この等々であったりというのがどう解釈すればいいのか。
1:17:13	いうことを明確にするために設工認の添付書類でちゃんと書いていただくということを前にもお話ししたような気がしていいですね。
1:17:24	先ほどからちょっと気になっていようかと迷ってたんですけど。
1:17:28	基本設計方針レベルだから、教科での整理資料と同じでいいだろうと言うたかをくくったような資料の作成をしているようなんですけど。
1:17:38	基本設計方針にだからといってそれでいいわけではなくて、今お話ししたように、設工認として必要な説明レベルというのがあって、それは潮間事業者検査のことを考えていたら、
1:17:51	おのずと原燃の中で気が付くはずなんですけど、使用前事業者検査の状況が管理業務、会合でもあって、今まだ十分に詰まってないので、そこまでたどり着いてないということだと思いますけども、それでは困るので、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:07	よく実態を踏まえて、書類をつくって、
1:18:10	いうことで、本議会します。
1:18:14	僕防火耐幅についてもですね、先行の電力でも鋭意
1:18:21	実際の施工状況を見たら、
1:18:25	思っていた数字に合わないんじゃないのかみたいな場所があって、どういうふうに幅を測定するのが適切かというような測定の方法の話まで
1:18:38	はい、できてようやくそれでいいのかどうかというふうになった場所もあってですね。
1:18:45	そういった現場になってからもめることのないように、
1:18:50	いうところで、添付書類を作っていただく必要があるので、よくお考えになってください。よろしくお願いします。
1:19:04	はい。日本エビナです。党首お前事業者検査というところを意識した資料の作成というのを我々のこれ、こちらについては水平展開で全体の方にも、
1:19:20	反映するようにしたいと思います。以上です。
1:19:31	規制庁崩壊する等、海外から13のほう方の設置方針については以上になります。
1:19:40	きまして、直接年数ちなみになんですけど。
1:19:44	今の資料の4ページのトラフなんですけど。
1:19:48	これは普通はどういった目的で設置をして、
1:19:54	くもので。
1:19:56	それは何て。
1:19:58	設置しなきゃいけないかとかっていうのとかでは何か制限はかからない。
1:20:03	もう何を通してもいいんですけど。
1:20:05	通すものは不燃シートで覆うかいいでしょうということで、検査時点では不燃シートをもう
1:20:11	養生してるかどうかというチェックをひたすらするってことになるんですか。それとも最低限のものっていうことで、感知、
1:20:42	日本原燃の橋でございます。
1:20:44	現時点でちょっと申し上げることができませんので、ちょっと整理を別途させていただきますと思います。
1:20:55	規制庁コサクです。同じことは言いませんけど、ヒアリングとしての体制がなくてないので、
1:21:02	今後よく考えてください。以上です。
1:21:13	はい、表現のエビナですそうします。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:19	規制庁課です。当ほかえっとよろしいですから次海外から 15、郵送燃料輸送車両火災の影響についてなんですが、こちらまず、当非公開版と発言機をつけていただきたいんですが、
1:21:33	非公開版が存在しましてこのマスクングの理由が核不拡散の観点から公開できないというふうにく所マスクングされていますがマスクングの説明を受けた方針、
1:21:47	からもう
1:21:48	これが深く拡散の観点で公開できないものと思えないんですが、ちょっとどのような理由でしょうか。
1:22:27	日本原燃のところでございます。少々お待ちください。
1:22:41	規制庁、古作です。これ資料チェックしてんの誰ですか。
1:22:58	日本原燃のエピナです。マスクングの部分についてはこちらは各の方から
1:23:07	出す金等を、ここがマスクングだというふうな形で来たものとなっております。その前の段階で我々としてマスクングが必要な部分っていうのは事前にマスクング箇所として提出してその結果、
1:23:23	についての確認ができていなかったというところです。以上です。
1:23:30	規制庁、古作ですけど言われたからやりましたっていうことにしかなくて、
1:23:38	実態そうだったらあれなんですけども。
1:23:41	先日マスクングの考え方を説明いただいたときにですね、ちゃんと考え方を整理して今後それでやっていきますというふうに言われているんですから、3万を
1:23:54	資料チェック者は、最終的にまっすぐの判断するのは計画してたと思うんですけど。
1:24:03	そういう情報は共有してあってしかるべきですし、この場でも説明していただかないとですね、
1:24:11	ヒアリングで今後マスクングの適切性は確認していきましょうということにしているんで、ちょっとこれも含めてヒアリング望む対応になってないということだと思います。もう一つは、その場でもなるべくマスクングしないで済むような資料の作り方っていうことも考えてください。
1:24:30	言っていて、
1:24:33	この写真だったりするので、いろいろ引っかかるんだと思うんですけど。
1:24:39	写真である必要があるかっていうことだと思うんですね。
1:24:44	そういった点どう考えて資料作成されてます。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:53	日本原燃の橋でございます。おっしゃる通り、確かに写真である必要はないと思いますので示し方としてはオオオカの示し方もあると思います。
1:25:05	やっぱりその辺は考慮してマスクングをしなくてもいいような仕方を考えたいと思います。
1:25:20	規制庁コサクです。そういったところですね、指摘される前から憲法するというのが、こないだもマスクングでの議論だと思しますのでよろしく申し上げます。それでなんかもう回答。
1:25:34	作るのに確認したことがあったと思うんですけど、先ほどの説明以外に何かありますか。
1:26:08	日本原燃の橋でございます。それ以上は特にございません。
1:26:15	規制庁、古作です。わかりました。それではマスクング
1:26:19	の考え方のヒアリングで整理されたことを踏まえた対応混交できるように、また環境、この日以上です。
1:26:36	規制庁化ですと、この資料に関しまして、ちょっと読んでいって、
1:26:46	悩んだというかですね、10タンクと燃料輸送車両の
1:26:50	比較をしている第2-1表、4ページでと考察では、距離と貯蔵量の考察がなされているんですが輻射発散度を書いていて輻射発散度、これ接点間ガイド等にもあるものですが、
1:27:08	書店をしっかりと書いてもらうっていうのと、
1:27:10	輻射発散度に関する考察が全くなされてなくてしかもこれ逆転関係にありまして、
1:27:17	この考察がやはり必要だなと。
1:27:21	いうふうに思うんですが、
1:27:23	なんでここをここには触れずにただ表には出すっていうような
1:27:28	ことになっているんでしょうか。
1:27:42	日本原燃の橋でございます。
1:27:44	たくしたしかに輻射発散度の観点からいうとOGとガソリンナフサで逆転の関係にあるんですが、それを踏まえてもう貯蔵量をが圧倒的に異なっているので、
1:27:59	燃料移送作業の方、鋭意燃料輸送車両よりも、住宅の方が明らかに評価対象措置は厳しいというふうに整理をしておりますが、そういったことが確かに言葉として書かれておりませんので、
1:28:17	そういったことを追加でちょっと記載をしたいと思います。
1:28:22	規制庁、川です。言葉で書いてもらう。
1:28:27	ていうよりもその数値的にここは示せるのかなと思うんですが、やはりそれだと。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:36	評価等が必要になっちゃうってことなんです。
1:28:42	日本原燃の橋でございます。
1:28:44	自由タンクのほうの場合は、例えば液面の面積が隻の面積とかで見込めるんですけども、燃料輸送車両のほうでいくとそれをどう見積もるかというところが、ちょっと
1:29:03	なかなか妥当性を示すのが難しいと思ひましてそのようにしてたんですがある一定の
1:29:11	保守的な
1:29:13	液位駅前の面積というのを置いてみてやるということは可能だと思ひましたので、数値で示す必要性があるということだと受けとめましたので、ちょっと
1:29:29	計算の前提については検討した上で記載を追加したいと思います。
1:29:39	規制庁からです。そういうところはあるのかとは思ひんですが、同じ状況。
1:29:44	県、
1:29:46	とか、少し前提を保守的においてもらって、数値であらわすと、やはり明確ですので、ちょっとそこは御願ひします。
1:29:58	日本原燃の施設、了解いたしました。資料に関しましては気になった点はそこぐらい
1:30:06	なんですが、
1:30:11	よろしい。
1:30:14	ほかなければ、海外から 16 のほう、
1:30:19	ちょっと同じようなことの目的でつくられた漂流船舶側の話ですが、
1:30:25	こちらに関しましては、
1:30:31	今日、
1:30:32	もう許可のときとかあと先行電力の補足説明なんかでも、現状単価を設定してなかった。
1:30:41	負担ですが、今回やられて現有単価を設定したと。ただその設定のところがです。
1:30:48	ただコンビナートがあって、
1:30:51	パイプラインがあるから原油タンクが通るだろうから、原油タンカーを設定してますっていうふうになってるんですけど、ちょっとこれは
1:31:01	設定根拠が弱いっていう
1:31:04	印象があります。
1:31:06	具体的なデータなんかで表せるといいんですけど。
1:31:11	ないでしょうか。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:17	日本原燃の橋でございます。一応可能な範囲で近隣に備蓄基地がありますので、何かそういう
1:31:29	輸送の実績なんか調べられるかなと思って調べてみたんですけども、
1:31:34	なかなかちょっと使えるようなものが見つかりませんで、一般的な大きめのその単価を想定しておくことで、その辺の保守性は確保できるかなということで、今回のような結論としてございます。
1:31:56	規制庁オオオカです。調べた結果、
1:32:01	ないためにこういう設定をしましたっていうのとただ設定しましたではちょっとやっぱり印象が違うので、そういう経緯とか書いてもらうっていうのが一つあるのかなと思いますが、
1:32:14	いかがでしょうか。
1:32:18	日本原燃の橋です。
1:32:20	その辺の大きさにつきましては今サイドをもう少し調査をした上で修正をしたいと思います。
1:32:33	規制庁仮設ヘッドそのよろしくお願いします。
1:32:37	この資料に関してはその設定根拠ぐらいでしたが他何かございますでしょうか。
1:32:47	はい。
1:32:52	規制庁化ですとちなみにですね
1:32:56	第2-1図、4ページの、これも写真というか国土地理院の
1:33:03	識別標高図なんですけど、識別標高図であれば、
1:33:07	ちょっとマスキング対象じゃないっていうことなんですか今までの整理だと。
1:33:18	日本原燃の橋でございます。
1:33:20	これ予想ですけども尻別標高図であれば、特に
1:33:28	再処理施設ですとかMOX施設なんかの施設配置が出たりだとか、そういったものは一切ありませんので、何も大間マスキング対象になるものはないかと思いますが、ちょっと先ほどの写真を
1:33:45	を使っているところについては理由はもう一度確認をして窮屈に修正したいと思います。
1:33:53	規制庁返さ承知しました。またその辺のポリシーがわかればっていう話なので、教えていただければと思います。
1:34:02	そう。あと最後の資料、海外から17、これ薬品タンクの影響なんですけど、これが、
1:34:09	非常に位置付けが不明瞭でして、
1:34:14	まずこれ作成された経緯というか位置付けを教えていただけますでしょうか。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:24	日本原燃の橋でございます。こちらはですね、共通 06 の補足説明事項の抽出の過程でですね、一応先行炉との比較を最後をすることとしておりまして、
1:34:41	先行炉でも同様の補足説明をしてきておったものですから、その比較の結果ですね我々のほうにも展開したということでございます。
1:34:55	規制庁オオオカです。先行の整理は二次的影響で、
1:35:01	紐づけて整理しているように読めたんですが、
1:35:06	今回二次的影響後で出すということで始め有毒ガスの制御コサクなったということでしたが、
1:35:13	そうではなかった。
1:35:17	日本原燃の橋でございます。
1:35:19	私が確認したところではですね特ににして景況というふうには読めなかったの で、入社景気をという観点ではなくて、消化活動の成立性という観点というふう に
1:35:35	呼んでおりましたので、目的影響をもあるのかもしれないですけれども二次的 影響とは一応切り離れた形で今回出すべきだというふうに今判断をして今回提 出させていただきました。
1:35:54	規制庁、川です承知しました。
1:35:58	こちらでも確認しますが確かに消火活動の成立性っていう目的で資料を出し ているという。
1:36:07	いうふうに一応今認識しておりますので、通し 3 ページの 1 概要のところ、
1:36:16	森林火災及び再処理事業所敷地内に設置する危険物貯蔵施設等の火災とい うふうには森林火災等をもう 1 個くっつけてしまっているんですが、
1:36:27	敷地内火災みたいしても、この資料をどういう扱いになるんでしょうか。
1:36:37	日本原燃の橋でございます。
1:36:41	それと先ほど申し上げました通りましょか活動に対する成立性という観点での 資料ですので、森林火災はもちろんなんですけれども、
1:36:53	地内の巻か再現として我々がピックアップしているものに対してもですね、そ の周辺に障害消化活動を阻害するような
1:37:07	薬品タンクがないということを確認するということも必要かと思ってですね、
1:37:17	うちの県も違う貯蔵施設等を対象として入れております。
1:37:24	規制庁オオオカですと、ただい則生活タンク関係は近くに
1:37:30	あると思うんですが、
1:37:34	論じているのはあくまで防火多いから離れたところにあるから、オオオカ隊 での森林火災消火活動には影響を及ぼしませんっていう論じ方で、敷地内の ことに関しては触れられていないんですが、

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:50	窒息性ガスの包括タンクの位置との関係で、
1:37:55	日本原燃の橋でございます。申し訳ありませんちょっと確認させていただきますとちょっと認識の違いがあったかもしれませんが、間違っているかもしれませんが、のでちょっと確認の上で修正させていただきます。
1:38:14	規制庁仮設承知しました例でと先ほど手順の話、消火活動の成立性の話ということでしたが添付書類の
1:38:23	1、概要のMOX燃料加工施設の添付書類が、
1:38:29	何にひもづいているのか、ちょっと番号と名前が整合しないということかと。
1:38:36	再処理が基本方針に結びつけているんですが、基本方針のところ、消火活動の成立性を論じていた部分はなかったんで、
1:38:48	ないというふうに考えて今認識してますので、ちょっとまたその辺も含めて確認いただければと思います。
1:39:10	2本目のしする承知いたしました。
1:39:16	規制庁、川です。あと小さい話なんです、第2-1表と第2-1図で、第2、かつタンクの名称がましょがついてたりついてなかったりという点とか、
1:39:28	あとMOXの成型対象施設から後、
1:39:33	になってないとかですねちょっと小さい店幾つか
1:39:37	確認してもらってまた作成してもらえればと思いますのでよろしくお願ひします。
1:39:43	この資料に関しましては以上になりますが、か何か規制庁側からございませんか。
1:39:55	規制庁コサクですけど。
1:40:00	もう資料の目的として、消火活動への影響ということだったんですけど、そもそも20影響はと、今回対象外でとかっていったことも含めて、共通0食うなりの整理から展開する際に、もう一度議論があると。
1:40:19	いうふうに思ってますので、
1:40:21	そういったところも踏まえて今後扱いを持った話をしていただき、記載内容についても
1:40:33	こうな火災ですかね、いったところの扱いをどう整理していくのかっていうのもあわせて対応いただければと。
1:40:43	こっちでは圧壊こっちで圧壊でまたばらつきがあってもいけないので、全体整理の中で、
1:40:52	出ます。
1:40:53	全国共通お前と展開というのは5月中に全体されると思いますので、執行までに対応いただければと思っております。よろしくお願ひします。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:08	はい、日本原燃のエピナです。承知しました。
1:41:16	規制庁借りする本日のヒアリングメニューはすべて低と考えますが、もし何ものなければ、
1:41:28	あと原燃側で今後の対応方針とスケジュールと説明いただければと思います。
1:41:47	日本原燃の橋でございます。本日主に資料修正のコメントをが大体済んだと思いますので、これにつきましては資料修正した上で再度を提出させていただきたいと思います。
1:42:05	物によっては共通事項との主整合の観点から整理をするものもあったと思いましたので、その辺の整理もを踏まえて、不確かさないということも含めて整理をしたいと思います。
1:42:23	あとはマスキングの箇所をの考え方ですとかできるだけマスキングをしなくても済むような資料提示の仕方考えた上で、理事会における資料提出に備えたいと思います。
1:42:39	スケジュールにつきましてはちょっと沢山コメントをいただいたところもありますのでまずはちょっと検討してスケジュールのほうに反映をして、別途計上させていただきたいと思います。以上です。
1:42:54	日本原燃のエピナです。取って孤独になりますが、あとは
1:42:59	ヒアリングの体制というかですね。臨む姿勢というか、まあそういったところの改善というのも御指摘があったと認識してございます。以上です。
1:43:13	規制庁コサクです。エピナさんフォローありがとうございます。
1:43:19	全般にですね共通でどこまで整理をする必要があるのかっていうことを踏まえて対応するということがありつつ、
1:43:28	竜巻とかでもありましたけど、個別で議論があったものを共通に反映して
1:43:36	効率よく適切なレベル感っていう共有してくるっていうことがあると思いますので、本件も大分そういう観点があったと思いますが、MOX再処理等々を統合し、違うものを説明していくのかと。
1:43:52	いったこともあると思いますので、そういったところをうまく連携をとって対応いただければと思います。量が多いので、今後改めてという話でしたけど、
1:44:06	共通で対応される時にはですね、連携をとった上でやっていただくということからすると、十分に整備できていないにしても、こういう体系で説明していくことにしていますということで、部分的には今後という部分があったとしても、
1:44:25	一通りの
1:44:26	体系っていうのは、次回示していただいたほうがいいかなと思ってますので、介護でも話しましたように、もう延び延びにならない。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:37	認識共有を早めにしていくと。
1:44:39	いうことで対応いただければと思います。お願いします。
1:44:47	はい、日本原電エビナです。承知いたしました。
1:44:52	規制庁化ですそれでは本日のヒアリングを終了したいと思います。ありがとうございました。
1:44:59	ありがとうございました。
1:45:03	はい。

- 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。